150 years

BASF
We create chemistry

News Release

本資料は 2015 年 3 月 26 日に BASF 東アジア地域統括本部（香港）で発表されたプレスリリースの抄訳です。

「BASF アジアパシフィック PhD チャレンジ」豪・マードック大学チームが優勝

2015 年 4 月 1 日

- **将来のモビリティの課題を解決する、革新的で創造性に富む豊富なアイデアが集結**
- **優勝チームは、ドイツの BASF インターナショナルサマーコースに無料招待、ならびに BASF 中国でのサイエンスシンポジウムに参加**
- **最終選考に残った 5 組には BASF との共同研究へ参加のチャンス**

BASF が 150 周年を記念して博士号（PhD）取得を目指している大学院生を対象に開催したコンペティション「BASF アジアパシフィック PhD チャレンジ」において、オーストラリア・マードック大学（西オーストラリア州・パース）のソフィア・チャウドリー氏とアシュウィン・バディベルー氏が優勝チームに選ばれました。本コンペティションでは、アジア太平洋全域から参加したチームから、化学、物質科学、エンジニアリングなどの専門知識を活かした、将来のモビリティの課題への解決策が寄せられました。

優勝チームの提案書、「微細藻類を利用した持続可能な炭化水素の生成（Sustainable Hydrocarbon Production From Microalgae）」では、持続可能な燃料生産の代替策として、微細藻類を利用するアイデアがまとめられています。

優勝したマードック大学チームは、今年 8 月にドイツで開催される BASF インターナショナルサマーコースに無料招待され、さらに 11 月に中国・上海で開催されるクリエータースペース・サイエンスシンポジウムにも参加します。また、最終選考に残った 5 組には、今後 BASF との共同研究に参加するチャンスがあります。

BASF の先進材料&システムリサーチ プレジデントであるハラルド・ラウケは次のように述べています。「アジア太平洋地域の次世代の科学者の創造性に富む豊富なアイデアに出会うことができ、審査委員として大変喜ばしく思っています。優勝チームのアイデアは、現在、そして将来の社会のニーズに、化学ならびに科学がどのように貢献できるかを示す非常に優れた例です。 優勝チームには、今後もイノベーションを追求していくとともに、周囲にもイノベーションの波を広げていくことを期待しています。」

優勝チームのソフィア・チャウドリー氏とアシュウィン・バディベルー氏は次のように述べています。「『BASF アジアパシフィック PhD チャレンジ』の第 1 回優勝チームとして選ばれたことを大変光栄に思います。ドイツで開催される BASF インターナショナルサマーコースと、上海でのクリエータースペース・サイエンスシンポジウムに参加し、世界中の科学と化学の専門家に出会えることを今から楽しみにしています。」

コンペティションについての詳細は、150 周年記念サイト「クリエータースペース ™」http://basf.com/phd-challenge をご覧ください。対話式オンラインプラットフォームの「クリエータースペース ™」では、「都市生活」、「スマートエネルギー」、「食品」に関する世界規模の問題の解決策を見出すべく、企業、科学者、一般の消費者、BASF の専門家との間のアイデア共有を推進しています。

■BASF について

BASF（ビーエーエスエフ）は 2015 年、創立 150 周年を迎え、これまで以上に化学でいい関係をつくっていきます。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASF は、世界をリードする化学会社として、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASF は科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASF の製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASF は「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります」を企業目標に掲げ、これらの活動を実施しています。2014 年の売上は約 740 億ユーロで、従業員数は約 11 万 3000 人です。BASF の詳しい情報は、www.basf.com（英語）、newsroom.basf.com（英語）、www.japan.basf.com（日本語）をご覧ください。